



東邦の糸

東邦会報
 【題字揮毫: 下出保雄元理事長】
 令和6年(2024年)10月1日
 発行: 東邦会

〒465-8516
 名古屋市名東区平和が丘3丁目11
 TEL : 052(782)1171
 FAX : 052(782)7151
 ホームページ: <https://tohokai.com>
 メールアドレス: info@tohokai.com

第60号



特集

「コロナ以前のように
 再開した同期会・支部会・OB会」
 「全国の舞台で活躍する東邦生」

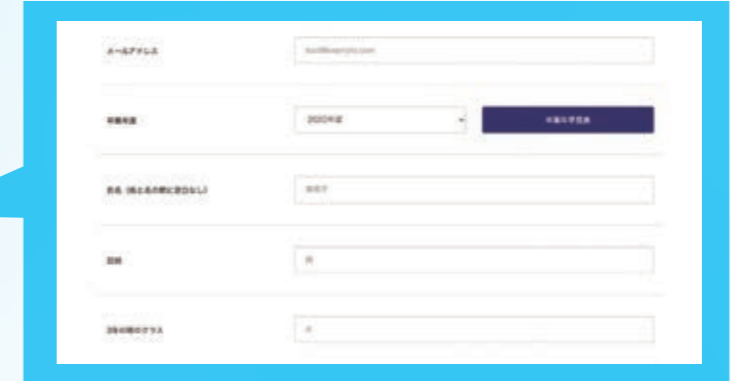


東邦会ホームページ

マイページへのアクセス手順を掲載します。

マイページへのアクセス手順 ※スマートフォンからご利用いただけます。

1. 東邦会トップページ(<https://tohokai.com/>)の右上の「ログイン」アイコンからログイン(スマートフォンの場合は左上のログインボタン)
2. 新規利用申請はこちらから、メールアドレス、卒業年度、氏名、旧姓、3年の時のクラスを入力してください。なお、以前に東邦会の会員番号でログインされた方も、再度メールアドレスのご登録を頂き、マイページにログインするお手続きをお願いいたします。



イベントのご案内

美術科卒業制作展

第32回東邦高等学校美術科卒業制作展「未来の芸術家たち展」を、2024年10月29日から11月4日まで愛知県美術館8階Gギャラリーにて開催いたします。展覧会の名称「未来の芸術家たち展」は、平成5年に始まった最初の卒業制作展(普通科美術デザインコース1期生)から継承されており、生徒達に「未来の芸術」の担い手であってほしいという願いから名付けられました。作者はこれまでの集大成として制作意図と表現の一体を求め、高校3年生の今にしか作れない卒業制作の完成を目指してまいりました。最終日11月4日13時より、作者によるギャラリートーク(予約不要)を予定しております。期間中ぜひ会場にご来場の上、感性あふれる作品をお楽しみいただければ幸いです。これまで卒業制作展の開催が途切れることなく迎えられたのは多くの皆様のご支援あってのことです。心よりお礼申し上げます。

第32回 東邦高等学校
 美術科30期生 卒業制作展

未来の芸術家たち展

2024
 10/29 (TUE) ~ 11/4 (MON)

10:00~18:00
最終日は14:00終了

愛知県美術館
 8階 G1.2ギャラリー
 入場無料

在校生によるギャラリートーク
 11/4(月・祝) 13:00開始予定
詳細は東邦ホームページでご確認ください。

愛知県美術館
 〒461-8525 名古屋市東区東郷 1-13-2
 TEL 052-971-5511 (IP)
 ●地下鉄山崎線・名駅駅「東」駅下車 徒歩3分
 ●名鉄東山線「東郷」駅下車 徒歩2分

東邦会報
 〒465-8516 名古屋市名東区平和が丘3-11
 TEL 052-782-1171 (IP) FAX 052-782-7151
<http://www.tohokai.jp>



WE ARE TOHO

～母校発展のために～

会長 大河哲男

東邦会の皆様、お変わりなくお健やかに過ごしていらっしゃいますか。
日頃は東邦会の運営にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

昨年度は東邦学園が百周年を迎え「100周年記念祭」を開催し多数の卒業生の皆さんの笑顔と共に祝いでできましたこと大変嬉しく、そして学校の方々からも大変喜ばれ感謝されましたことをご報告させていただきます。そして皆様の母校愛に對しまして改めて心より敬意を表したいと思います。

さて母校は建学の精神「真に信頼して事を任せうる人格の育成」をもとに、未来を生き抜く「信頼される人」を育成するためにしっかりとしたビジョンを掲げ、新たな百年に向けて力強くスタート

されました。そして環境が目まぐるしく変化する時代の中、今年度も想定以上の多数の入学者が増え、私学の人気校の地位が不動のものになってきております。これも先生方、学校の関係者方々のご努力の賜物でありますこと心より敬意を表したいと思います。

このようにスケールアップしていく母校に對しまして東邦会の役割もパワーアップしなければなりません。そのためにも「WE ARE TOHO」を掲げ、今まで以上に会員同士の繋がりを持つ機会を創出し母校発展のために東邦会の皆様のお力を結集してまいりたいと思えます。どうか引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

東邦会役員 令和5年度～任期2年

- 会長 大河 哲男 (高29回)
- 副会長 宮地 和徳 (高29回)
- 〃 井島 規夫 (高37回)
- 〃 兼松 暁子 (高39回)
- 〃 江口 勝義 (高41回)
- 〃 浅井 貴光 (高42回)
- 幹事長 伊藤 保憲 (高47回)
- 副幹事長 濱地 香理 (高42回)
- 〃 水野 映里香 (高42回)
- 〃 池田 暁生 (高50回)
- 〃 加藤 広士 (高54回)
- 〃 岡本 洋美 (教頭)
- 事務局長 袴田 克彦 (高41回)
- 会計 貫名 正樹 (高47回)
- 監事 森田 泰弘 (高29回)
- 〃 石塚 慎吾 (高40回)



学校への援助金 100万円贈呈

東邦会はこれまでも母校発展のために様々な支援を行ってきました。今年度も教育活動支援として、代議員会の席上で大河哲男会長から藤本紀子学校長へ100万円を寄贈しました。

東邦会の皆さま、日ごろは東邦高等学校の教育にご理解とご協力、そしてあたたかいご支援をいただき、誠にありがとうございます。

二〇二四年度の東邦高等学校は一年生十九クラス、二年生十六クラス、三年生二十クラス、全校生徒二〇三〇名のスタートを切りました。男女比率は六・四で女子が多く、この傾向は昨年度と同様です。想定していた以上の生徒数となりましたが、生徒の皆さんに手狭で不自由な思いをさせることがないよう、工夫と努力を重ねております。

私事で恐縮ではございますが、十五年ほど前からでしょうか、「先生！久しぶりです。今度うちの子が入学したからよろしくお願いしますね！」と、私がかつてクラスや授業で受け持った教え子から声を掛けられることが増えました。中学生向け説明会などでも、お子さんと話を聞



ごあいさつ
～皆様からの信頼を励みに～

校長 藤本紀子

きに来てくれる懐かしい顔に感激することもしばしばです。

また、東邦会の席でも、「うちは親子三代東邦で」「娘が東邦高校から東邦短大（愛知東邦大学）に」という大変嬉しいお話をいただくことが多々ございます。母校東邦高校をわが子に、そしてお孫さんに勧めていただけることは、私たちにとって最も嬉しいことであり、大きな励みになるものです。

ご卒業後も母校を変わらず信頼していただいていることに、深く感謝いたしますとともに、この信頼を一層揺るぎないものにするべく、私たち教職員は襟を正し、教育活動に一層専心する所存でございます。

東邦会の皆さまには、どうぞ引き続きあたたかい目で見守っていただきますよう、何とぞよろしくお願いいたします。

生徒会への援助金 30万円贈呈

代議員会の席上で、生徒会への援助金として30万円を贈呈しました。クラブ活動支援、文化祭など諸行事支援、機関誌発行など、後輩たちの活動が円滑に運営されるように東邦会もサポートしています。

学園創立100周年記念募金の追加支援として30万円を贈呈

昨年度の記念総会では創立100周年を祝い、東邦会から30万円を学園に贈呈しました。また本年の代議員会では、100周年事業の繰越金を財源とした追加募金を30万円寄贈することが満場一致で承認されました。卒業生個人でもそれぞれが様々な形で母校を支援していますが、同窓会組織の団体寄付では100周年事業募金として合計600万円を支援することができました。

同窓会とPTAから 卒業生(第75回)への記念品

2023（令和5）年度は、校章入りのモバイルバッテリー、卒業証書を大切に保管するためのホルダーを卒業記念品として贈呈しました。また東邦会入会式では、卒業アルバムなどを持ち帰ることもできるオリジナルトートバックを寄贈しました。なお、第75回卒業生からは母校と後輩たちのためにオーバルランチルームの椅子を新調していただきました。



水泳部活動報告

水泳部 顧問 山田 琴絵

いつも水泳部の応援をいただきありがとうございます。
競泳では今年度も昨年度に続きインターハイを狙ったシーズンになりました。昨年度インターハイに出場した先輩の姿を追いかけ、1年間練習に励んでまいりました。7月に東海大会が行われ、結果としてインターハイ出場を果たすことはできませんでした。県大会から厳しい戦いが続き、人数が少ない中でのチームの力を合わせた総力戦となりました。大会で選手たちは実力以上の力を発揮することができたと思います。この経験を必ず来年度へ繋げていきたいです。
飛込競技では3年高瀬友希が飛板飛込で東海大会2位に入賞し、インターハイに出場を決めました。インターハイは8月に大分県で行われます。最後まで全力で挑戦していきます。
水泳部は来年度創部100周年を迎えます。日ごろからたくさんの方に応援いただいていることを忘れず、練習に励んでいきますので、今後も応援をよろしくお願いいたします。



令和6年度 全国高等学校総合体育大会出場

サッカー部 顧問 青山 大輔

シーズン初戦の新人戦こそインフルエンザや新型コロナの影響もあり、2回戦で中京大学附属中京高校に0-1で敗退したものの、高校総体愛知県予選は、リーグ前半戦1位の勢いに乗り、2回戦で享栄高校に3-0、3回戦の岡崎城西高校に2-0、準々決勝で東海学園高校に2-1、準決勝で日本福祉大学付属高校に2-0と順調に勝ち進みました。決勝戦は名古屋高校と対戦し、2-0で見事勝利。愛知県代表として福島県Jヴィレッジで行われる令和6年度全国高等学校総合体育大会出場の切符を手にすることができました。全国総体初戦の相手は米子北高校でしたがPK戦の末、残念ながら惜敗いたしました。試合内容や、その後米子北高校がベスト4まで勝ち進んだことを考えても、全国で上位争いができる手ごたえはあります。今後とも皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



2024年度 代議員会報告

～100周年記念総会の余韻を楽しみながら、次の100年に向けて同窓会組織も再スタート～



2024年5月18日(土)、名古屋カールデンパレスにおいて東邦会代議員会が開催されました。昨年は母校の100周年記念を祝う記念総会ならびに記念祭を盛大に開催。同窓会としては、全国最大規模の1,000人余りのイベントとなりました。その思い出話は今回の代議員会でも、受付の時点から賑やかに聞こえてきました。
母校の100周年事業は、我々同窓会による記念総会を皮切りに、国内そして海外で大きな広がりを見せました。特に注目されたイベントは、オール東邦対オール中京の野球イベントであったでしょう。共に創立100周年を迎える永遠のライバル校は、愛知県内のみならず全国屈指の強豪校として知られています。現役高校戦はもちろんですが、大学・社会人野球の第線で活躍している両校のOBの対決は、各新聞社はもちろん、テレビ番組にも取り上げられました。そうした話題もあちこちから聞き漏れてきました。

さて今回の代議員会では、伊藤幹事長の司会進行のもと、まずは会の冒頭で、お亡くなりになった諸先輩方のご冥福をお祈りし、二分間の黙祷を捧げました。そして、大河会長による開会の挨拶では、100周年イベントへのご参加やご協力に対する御礼が述べられ、さらに次の100年に向けての母校への期待と、同窓会組織が一丸になって支援していきたいという力強い宣言が込められました。
続いて、学園を代表して榊理事長がご挨拶され、東邦の成り立ちや歴史を振り返りながら、特に平和教育の充実が紹介されました。また、学園100周年事業の様々なプロジェクトについては、東邦会に大きく支えられたことに感謝の言葉が述べられました。次に、藤本校長先生からは、コロナでかなりの制限が強いられてきた期間もあったが、ようやく本来の学校生活に戻ってきたとの報告がされました。さらに2024年度の新入学生は県下最大規模数を迎え入れることになり、在校生は55クラス体制で運営していることなど、大変活気にあふれた雰囲気であるとの説明がありました。東邦高校の教育改革についても述べられ、大きな拍手に包まれました。
代議員会の議事進行は大河会長が



務め、2023年度の事業報告および決算報告が承認されました。さらに2024年度の事業計画案や予算案など、全ての議案も滞りなく承認されました。また100周年事業特別会計からの余剰分のうち300万円については、母校へのさらなる支援金として贈呈することが提案され、これも満場一致で可決されました。その後、今年度から赴任した新任教員の紹介があり、代議員からは母校の発展のために大きな期待の拍手が送られました。さらに6月から母校で教育実習を開始する現役大学生らも、この代議員会には実習の一環として参加していました。
無事に代議員会が終了した後、ブルイックタイムとして42回卒の濱地さんを中心とした有志による音楽イベントを実施しました。懐かしい音楽が流れる中、参加者が体を揺らし、手を振りながら楽しく歌を歌いました。手作り

の小道具や衣装を身にまとい、皆さんが笑顔になれる企画でした。
最後は会場をうつして懇親会を開催しました。ここでは愛知東邦大学の吹奏楽団による生演奏も披露されました。この吹奏楽団は、東邦高校卒業生が多く、活気にあふれるその音楽は大注目されていました。たくさんの料理や飲み物が用意され、皆さん大満足でそれぞれ帰路につきました。中には同期会やクラス会などを準備している世代もあり、各々声を掛け合いながら、次の会場へ向かっていく姿もありました。大勢の恩師や世代を超えた東邦生の集まりは、いつでも「あの頃」に戻る素敵な日になります。代議員会は原則、学年やクラスを代表する卒業生にご案内していますが、基本的にはどなたでも参加できる催しです。来年度以降、ご都合のつく方は是非ともご参加ください。



2024年 長崎インターハイ

空手道部

顧問 二村 智代

いつも空手道部をご支援いただきありがとうございます。8月1日より長崎県佐世保市で行われましたインターハイに男子団体組手、男子個人組手、女子個人形で出場しました。インターハイ出場は2年ぶりの出場となり、部員全員が初めての舞台となりました。男子団体組手は2回戦で新潟県の帝京長岡高校と対戦し1対4で敗退しました。また男子個人組手では全国トップレベルの選手に対しリードする場面もありましたが惜しくも敗退となりました。女子個人形では昨年度の3月に行われた全国選抜大会に突破できなかった第1ラウンドを突破することができ成長した姿を見せることができました。

これで3年生は引退となりますが、新チームへ良い流れを作ってくれたと感じました。新チームは秋に行われる新人戦を勝ち抜き、全国選抜大会、また来年のインターハイに必ず戻ってくると宣言しました。

いつも多くの方々にご支援いただき、選手たちの力になっています。この場をお借りして感謝申し上げます。今後とも空手道部をどうぞよろしくお願いいたします。



情報処理部活動報告

情報処理部

顧問 山本 俊秋

情報処理部は昨年度、福島県で行われた全国高等学校パソコンコンクールのモバイル部門に出場しました。この部門では、スマートフォンで使えるアプリを作成し、その企画力と技術力を競います。私たちは、即座にメモが取れることを主眼に、枠の領域に囚われないメモアプリを制作しました。大会当日は、会場の審査員や来場者にアプリの実用性をプレゼンし、実際にアプリを使ってもらいました。

今年度は、文化祭企画に向けてUFOキャッチャーの制作に励みました。夏休みには、部活内での合宿を通じて昨年度の機構を改良し、文化祭当日はたくさんの来場者にプレイしてもらいました。

また、本校文化祭の一般招待券のデジタル化にも着手し、独自のWebアプリケーションを生徒自身で開発しました。招待券の発行・配布にかかる生徒・教員の労力の削減、紙資源の削減による環境負荷の軽減を図りました。

情報処理部では、今後も校内のDX化及び、DX人材を育成していきます。

名促 名古屋促成青果株式会社

代表取締役社長

杉 崎 一
(高44回)〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目15番2号
PHONE<052>586-1995(代) FAX<052>561-7190
www.meisoku.com総合リサイクル企業
坪井金属有限会社

総務部部长 水野 映里香 (高42回卒)

〒485-0826 小牧市大字東田中宇東嶋2057番1
TEL 0568-73-9141 FAX 0568-73-9158
E-mail : t-k@tsuboi-k.co.jp
URL : http://www.tsuboi-k.co.jp

2023年度の活動を終えて

吹奏楽部

顧問 松瀬 光

吹奏楽部は2023年度、日本管楽合奏コンテスト高等学校A部門において全国大会に出場しました。日本管楽合奏コンテストには、2018年に初めてエントリーして以来、エントリーしたすべての年で全国大会に出場しています。2023年度は今まで受賞することができなかった高等学校A部門での最優秀賞を初めて受賞することができました。部員一同、非常に嬉しく、また誇らしく感じています。吹奏楽コンクールでは県大会に出場し、銀賞を受賞しました。

また、6月17日(土)に愛知県芸術劇場コンサートホールで第65回定期演奏会を行いました。クラシックや親しみやすいポップスを披露し、多くのお客様にお楽しみいただくことができたと思います。

私たち吹奏楽部は生徒たちの学業と部活動の両立を重視しながら活動しています。これからも生徒たちの成長と、私たちの演奏を聴いて下さるすべての方々に心に残る良い音楽をお届けすることができるよう練習に励んで参ります。



全国高等学校ダンスドリル選手権大会2024を終えて

ダンス部

顧問 秋山 愛斗

普段よりダンス部の活動に、ご協力・ご声援をいただき、ありがとうございます。

今年は、全国高等学校ダンスドリル選手権2024に女子HIPHOP部門が東海大会を通過し、出場することができました。結果は受賞することはできませんでしたが、全国の舞台を経験し、また全国の強豪校の演技を見て多くの刺激を受けて次の活動に進むことができました。

本番までに向かう姿勢は、ダンス部の目標でもある「One for all, All for one」を意識し、部員全員が互いを支えあいながら練習に励むことができました。さらに大会会場では、演技だけでなく、出場校の選手たちが互いに本番を応援しあい、改めてダンスの本質を実感することができました。

本番では、今まで応援して下さった全ての方の想いを背負い、最高の演技でやりきることができました。

今後は、3年生は引退し新体制に入ることとなります。先輩方の意志を受け継ぎ、新しいダンス部を作り上げていきますので、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



一 大学合格状況

2024年度入試の国公立大学現役合格者は32名でした。名古屋工業大学、愛知教育大学、愛知県立大学、愛知県立芸術大学、名古屋市立大学など、県内の大学を中心に合格が出ました。また、全国の様々な国公立大学に文理特進コースや文系選抜・理系選抜コースや美術科などを中心に合格を果たしています。合格数は2023年度入試の38名より減少しましたが、県内の国公立大学にそれぞれ複数名の合格が出たことが、2024年度入試の特徴であったといえます。

地元私立大学の合格は73名、2023年度入試の69名から増加しました。要因として、在籍数の増加(508名→527名)や総合型選抜や公募制推薦の積極的な出願によって、合格校数が伸びたと考えられます。特に推薦系入試の地元私大の合格数は2023年度入試よりも70名ほど合格が増えていきます。

東部私立大学は65名の合格。西部私立大学は84名の合格。2024年度入試は2023年度入試と比べ、東



東邦会入会式

高校第75回卒業生を迎える東邦会入会式は、2月26日に体育館で挙行されました。大河哲男同窓会長から、100周年記念の年に卒業される後輩たちを心から歓迎する言葉と、今後の東邦会を共に盛り上げてほしいという挨拶がありました。また100年の歴史を持つ母校と同窓会組織をこれからの人生で大いに頼ってほしいという言葉が添えられました。その後、伊藤保憲幹事長が東邦会の意義や行事などを説明し、母校への支援についても協力を求めました。

さらに生徒会活動などで母校に貢献した卒業生には「東邦会賞」が贈呈されるとともに、卒業学年を代表して代議員に選出された卒業生には代議員証が手渡されました。

部・西部地区の合格者が若干増加しています。特に西部地区の大学は、東海地区からの募集に力を入れており、生徒向けの説明会やオープンキャンパスなどで生徒が大学を知る機会が多くなり意識が変わってきたのではないかと推察します。東部・西部地区で合格した大学は、東部私大が立教大学、中央大学、法政大学、成蹊大学、日本大学、駒澤大学、東洋大学、東邦大学、多摩美術大学など、西部私大が同志社大学、関西学院大学、立命館大学、近畿大学、龍谷大学、京都産業大学、立命館アジア太平洋大学などです。今年度も全国区有名私立大学に多くの生徒が合格しました。

●国公立大学 32名(現役のみ)
名古屋工業4、愛知教育1、愛知

県立5、愛知県立芸術2、名古屋市立3、信州3、静岡1、筑波2、東京芸術1、北見工業2、長野県立1、静岡文化芸術1、福井県立1、都留文科1、高崎経済1、鳥取環境1、北九州市立1、長崎県立1。

●地元私立大学 69名(現役のみ)
南山40、愛知46、名城36、中京69、愛知学院72、愛知淑徳98、名古屋外国語30、金城学院24、相山女学園15、名古屋学芸10、愛知工業39、大同37、愛知東邦52、中部33、愛知医科4、東海学園24、名古屋学院20、名古屋芸術11、名古屋造形9、日赤豊田看護3、岐阜聖徳6など

●東部地区私立大学 65名(現役のみ)
立教1、中央1、法政1、成蹊1、東洋7、専修4、駒澤2、日本1、玉川1、東邦1、北里1、東京医科1、東京女子医科1、武蔵野美術4、多摩美術3など

●西部地区私立大学 84名(現役のみ)
同志社4、立命館8、関西学院1、近畿10、龍谷12、京都産業13、佛教9、関西外国語1、同志社女子1、長浜バ イオ8、京都芸術4、大阪芸術2など

一 就職状況

昨年度、学校紹介での就職希望者は3名でした。3名とも希望の就職先に決定することができました。また、公務員の就職希望は1名で無事に就職することができました。その他、プロスポーツ選手が2名、自己開拓が2名おり、合計で8名の生徒が就職しました。

先輩方が活躍する企業からも多くの求人を頂いております。この場を借りて御礼申し上げます。今後ともご支援いただきますようお願いいたします。

一 学校人事

定年退職(令和6年3月31日)
へ引き続き再任用教員などで勤務していただきます。
数学科教諭 水谷 光博 先生
国語科教諭 藤本 紀子 先生
保健体育教諭 伊藤 恵子 先生

おくやみ

横井 由弦 先生
令和6年4月13日 永眠



安全・安心・信頼へと繋ぐサービスを!

お客様の車両の運行、管理、メンテナンス、事故対応など、車両に関するあらゆる業務を担当いたします。社内の車両運行・管理部署がまるごと社外に存在するようイメージです。従業員送迎バス、スクールバス、テレビ局のロケバス、空港のランプバス、公用車など、多種多様な形態に対応可能です。多数の大手企業さまや学校法人さま、官公庁と取引実績がございます。また、すでにお客さまが所有されている車両の運行・管理だけでなく、購入、リースといった車両の手配もサポートいたします。幅広い業者と提携しているため、低コストでご要望に応じた車両のご用意が可能です。日々の運行・管理はきちんと教育を受けたスタッフが担当いたします。交通ルールはもちろん、防衛運転や危険予知のトレーニングを積んだプロの乗務員が、乗客の方の安全と安心を第一に考えて日々の業務にあたります。乗客の方を「自分の家族」だと思って運転し、車両も常に清潔にして「マイカー」と同じ気持ちで大切に扱います。

送迎業務を見直しませんか! お客様のお車を運行管理致します。

送迎に関することなら何でもお任せください!

0120-01-0808

役員車・大型バス等の運行管理請負業務

株式会社スターロードシステム

代表取締役 井島規夫

本社 愛知県豊明市番掛町丘下12-1 ユニオンビルズ丘下2F TEL:(0562)57-4401 FAX:(0562)91-6901	北海道支店 北海道千歳市千代田町5-1-3 アセットプランニング千歳ビル1-CA号室 TEL:(0123)25-9280 FAX:(0123)25-9281
東北支店 宮城県多賀城市八幡2-6-11 SSビルⅢ 3F TEL:(022)794-7924 FAX:(022)794-7925	岩手営業所 岩手県釜石市大字平田3-75-1 釜石大砲地域産業育成センター内 TEL:(022)794-7924 FAX:(022)794-7925
千葉支店 千葉県木更津市太田4-20-8 HATANOPIA-1 3F 西 TEL:(0438)40-4861 FAX:(0438)40-4869	三重営業所 三重県津市栄町2-406 アーバンKEN-B4 TEL:(0562)57-4401 FAX:(0562)91-6901
関西支店 兵庫県神戸市東灘区甲南町3丁目8-1 甲南81ビル3F TEL:(078)862-5503 FAX:(078)862-5504	福岡支店 福岡県久留米市御井町494-10 2F TEL:(0942)80-9000 FAX:(0942)80-9090
	熊本営業所 熊本県合志市機久屋1909-678 ASFORT 2F 102号室 TEL:(0562)57-4401 FAX:(0562)91-6901

グループ会社



全国対応 0120-70-5050

東邦学園100周年事業募金



[東邦学園創立100周年事業・百年レンガ 募金要項]

- ◆募金目標額 5億円
- ◆募金の主な用途 教育環境整備、施設設備の充実、学生・生徒の教育活動への支援
- ◆お申込期間・金額

【東邦学園創立100周年記念募金】

2021年11月から2026年3月末日まで 個人:1口 5千円、法人:1口 10万円
複数口のご協力をお願い申し上げます(1口未満のご寄付も有り難くお受けいたします)。

【百年レンガ募金】

個人:1口 5万円
アルファベットによるご芳名をレンガに刻印して、高校玄関脇に設置させていただきます。

※レンガ募金は東邦商業学校、東邦高校卒業生・在校生の方でお願いします。



イメージ図

◆お手続き・申込方法

【申込方法】

(1) Webによるお申込み

学校法人東邦学園のホームページにある「Webでのお手続きはこちらから」の専用入力フォームからお申込みください(百年レンガ募金は、ご芳名のアルファベットにご注意ください)。

(2) 書面によるお申込み

寄付申込書に必要事項をご記入の上、同封の返信用封筒でお申込みください。

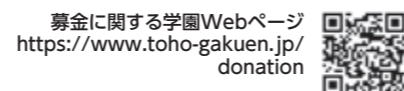
寄付申込書がお手元にない時は、次のいずれかをご利用ください。

- ①愛知東邦大学、東邦高等学校のホームページより印刷
- ②メールにて請求:bokin@aichi-toho.ac.jp
- ③お電話にて請求:052-782-1954

【振込方法】

振込用紙に必要事項をご記入の上、下記取扱金融機関からお振込みください。

募金取扱金融機関	支店名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行	全国	00860-8-91058	学校法人東邦学園
三井住友銀行	一社支店	(普) 0144818	
三菱UFJ銀行	星ヶ丘支店	(普) 0010361	



募金に関する学園Webページ
<https://www.toho-gakuen.jp/donation>

◆芳名録の作成・ご芳名の発表

ご寄付を賜りました方々のご芳名は学園Webページの「芳名録」欄に掲載し、未永く学校法人東邦学園の歴史に留めさせていただきます。なお、匿名希望の方は掲載いたしません。

東邦学園100周年事業



高校運動施設の快適化

『高校グラウンドとテニスコートの人工芝化』は2021年3月に完了しています。水はけがよく、降雨直後の利用も可能なので体育の授業、学校行事を計画する上でも、大変使いやすいグラウンドになりました。高校生が使用していない時には、愛知東邦大学のクラブ・サークル活動も利用しています。



2023年3月には高校美術科アトリエ「創作棟」を建設しました。

TOHO Global Initiative

高校は2025年度から、普通科国際探究コースを世界探究科に格上げします。探究的な学びと語学教育とを兼ね備えたこの学科では、生徒がそれぞれ社会的な問題、地球規模の課題を設定し、自ら探した学外の専門家の指導も仰ぎながら調査・研究を行い、打開策・解決策を探っていきます。

スポーツ・文化活動の強化

高校・大学それぞれの野球、サッカー、TOHOマーチングバンドを「学園のブランド」として強化します。さらには地域との連携による学生の学びの場を創出し、スポーツ・健康づくりの諸活動を通じて、地域社会とつながる学園の姿を示します。



寄付金に対する免税措置



◆個人の皆様

確定申告の際、「税額控除制度」または「所得控除制度」から免税効果の高い制度を選択し、税の還付を受けることができます。

(1) 税額控除制度

寄付金額から2千円(税額控除額)を差し引いた額の40%が税額控除対象額になります(総所得金額等の25%が限度)。(寄付金額 - 2千円) × 40% = 減税額

(2) 所得控除制度

寄付金額から2千円を差し引いた金額が所得金額から控除できる制度です(総所得金額等の40%が限度)。(寄付金額 - 2千円) × 所得税率 = 減税額

このご寄付は、特定公益増進法人への寄付として、所得税法(個人)や法人税法(法人)上の優遇措置(寄付金控除または損金算入)を受けることができます。



◆法人の皆様

【受配者指定寄付金】

日本私立学校振興・共済事業団(以下「私学事業団」)を通じて法人様が指定した学校法人へ寄付をいただく「受配者指定寄付金」制度(決算時に寄付金の全額を損金算入できます)および特定寄付金(一般寄付金の損金算入限度額の別枠として損金に算入されます)のお取り扱いをいたします。

※詳しくは「新たな百年事務局・広報室」までお問い合わせください。

学校法人東邦学園

新たな百年事務局・広報室

〒465-8515

名古屋市名東区平和が丘3-11

TEL: 052-782-1954

FAX: 052-781-0931

E-mail: bokin@aichi-toho.ac.jp

支部だより

関東支部総会

2024年1月27日、東京八重洲で関東支部総会が開催。名古屋から榊理事長や藤本校長も参加し、関東圏に住む東邦卒業生50名が一同に会しました。関東支部長の立浪親方の挨拶を合図に近況や思い出話に華が咲き、会場は心地よい懐かしさで満たされました。先日、侍ジャパン大学日本代表に選出された吉納翼選手をはじめ、関東の大学で活躍する硬式野球部の面々も訪れ大盛況。赤萩の旧校舎を知る世代から数年前まで現役高校生だった面々まで、東邦の絆を実感できる会となりました。東邦会の大河哲男会長も「様々な分野で活躍する東邦生を頼もしく誇りに思います。東邦の絆を大切にこれからも頑張りましょう」と挨拶。最後は東邦高校の校歌を全員で歌い、今年の関東東邦会は幕を閉じました。



(記)松村 智規

第13回 東邦会清須支部総会

令和6年3月9日(土)18時より、100周年の年度末に西枇杷島会館「ミノル」にてコロナ禍の影響で4年空白となり久しぶりに開催することが出来ました。今回は「東邦会」の役員各位に協力頂き運営でき、特に女性3人に硬式野球部OB山田喜久夫さんが出席され「清須支部総会」を盛り上げてくれました。記念撮影後、「総会」を50余名の出席で浅野議長の進行で活動報告などの定例議題は異議なく了承されました。中断していた間に亡くなられた恩師、仲間の黙祷、大河会長、榊理事長、藤本校長各位の挨拶と祝辞を賜りました。懇親会は先生方と来賓の皆様にも“ひと言”話され会員と和気あいあいの宴を楽しみました。清須支部は同窓の方でしたらどなたでも支部総会に出席して頂いて結構です。お待ちしております。

連絡先 支部長 浅野佳伸
☎090-8420-7741
(記)浅野 佳伸



勤労働員先だった三菱重工への空襲で、私たちの先輩・東邦商業学校の教員二人と生徒十八人が犠牲となってから八十年——。学園が戦禍を語り伝え平和を希求してきた活動、わけても十年越しで取り組んできた東邦高校生徒会の訴えが、名古屋市政を動かした。

名古屋市は今年三月の市議会で、国宝第一号だった名古屋城天守閣が炎上した五月十四日を、「なごや平和の日」と定める条例を決めた。

制定に当たっては有識者会議で検討された。第二次大戦で六十三回に及んだ空襲の中から、いつに定めるか議論されたが、三百年余も街の象徴だった名古屋城が爆撃炎上した日となった。

また、約八千人の犠牲者を悼むと同時に、恒久平和を希求する市民の意識を培っていくこと、「将来への願い」を込めた「平和の日」という名称が付けられた。

最初の制定日となった今年五月十四日、市主催の記念式典が市公会堂で開かれ、東邦高校の生徒が特別に招かれた。平日で参列者はまばらだったが、空襲体験者も参列、河村たかし市長らが制定の意義を述べ、献花をして犠牲者を弔った。

「なごや平和の日」制定 生徒らの願いが 市政を動かす



「平和の日」制定は、今年四月四日付の朝日新聞社説に「なごや平和の日 議会を動かした若い力」と題して、取り上げられた。高く評価された一つの証である。東邦高校では、教育の柱に「平和教育」と「国際理解教育」を掲げ、様々な教学活動が基礎にあった。さらに他の私学の生徒や教職員も意義に賛同して活動、大きなうねりとなった。さかのばれば、故下出元理事長は学徒出陣の時代、兵役に就きながら健康上の事情で除隊となった経験を持つ。

様々な方々の志、ためまぬ積み重ねが、大きく結実した。

記 理事長 榊直樹

参列した四人の生徒(西岡莉々子さん、高橋愛奈さん、柴崎彩良さん、村上心優さん)は、ここに至るまで学園が三十年余続けてきた歩みを紹介した。本校正門近くに置かれた「平和の碑」が、戦後五十年を機に、当時の下出保雄理事長が爆撃痕を刻む旧三菱重工大幸工場の建物の一部をもらい受け、痛ましい記憶を「戦争遺産」として残したこと、当時の生徒が集う「辰巳会」の方にご参列いただき慰霊式を毎年開いてきたこと、生徒会が条例制定に向けて進めた請願活動について報告した。

また市長と生徒有志による「平和合同宣言」では、生徒が被害者側だけでなく、軍用機のエンジン製造という加害側にもいたことに言及。「工場で作っていたものは何だったのか。ここで作られた戦闘機によって多く人が命を落とした」と、戦争が起れば両側面に立たざるを得ない不条理さにも触れた。

式では、本校先輩の犠牲が、八十年後の後輩によって平和な時代を求める動きに実ったことに思いをいたして、本校校歌が会場に流された。



※写真は本校行事「慰霊の日」の様子です。

明るい住まい
明るい未来の
お手伝い

宮地建設 有限会社

代表取締役 宮地 和徳 (高29回卒)

名古屋市守山区大谷町1-23
TEL (052) 791-8830 FAX (052) 791-8233
http://www.miyachikensetsu.com

御菓子処 餅屋文徳本店

石塚 真人 (高13回卒) 石塚 慎吾 (高40回卒)

【第15代 餅屋文蔵の店】
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町5番12号
TEL (052) 884-0080
URL http://www.mochibun.co.jp

【本店】
〒457-0853 名古屋市南区豊2丁目36-24
TEL (052) 691-5271 FAX (052) 691-5273

高校19回卒 3年0組懇親会

令和6年4月2日(火)に桜が咲き誇る岩倉市を訪れ「和食にわ」において懇親会を開催しました。昨年開催された東邦100周年記念式典の折に、久しぶりに懇親会をと企画したものです。卒業して56年が過ぎて、皆75歳を迎え、少数ながら幹事さんの働きかけにより有志が集まりました。また、日頃からマラソン、ジョギング等で鍛えた体の鉄人、恩師可児光治先生(88歳)も元気な姿を見せて下さり、近況報告や当時の思い出など、大いに語り合い旧交を温めあいました。私たちは団塊の世代で、まだ現役で社会に貢献し活躍している人など頑張っている人もあります。今後お互い健康に留意し、楽しく過ごすことを誓い散会しました。



参加者(敬称略) 恩師 可児光治先生、大町良男、山田恭正、奥村茂雄、西村衛治、萩原幹生、林修司、山田秀雄、足立政孝 (記 山田恭正)

高校11回卒 同期会

2023年(令和5年)11月28日8年ぶりとなる同期会を愛知大学車道校舎の愛大同窓会館小会議室を借りて行いました。

鬼籍に入る同級生が増えるなか、元気な年寄りが16人参集して大いに談笑し旧交を暖めました。

2024年4月28日には戦後初めて春の甲子園出場を果たした時のエース山本雅己君に誘われて、久しぶりに同級生数人と熱田球場で行われた硬式野球愛知県春季大会準々決勝春日丘高戦を観戦しました。試合の方は9回裏5対4でまさかの逆転サヨナラ負けと無念の結末でしたが、後輩選手諸君のキビキビしたプレーを見せて貰いました。(記 加藤紀生)



高校12回卒 1年J組クラス会

起立!礼!着席! 出席をとります。

65年前の昭和33年4月東邦高校商業科1年J組59名の羽澄クラスが始まった。が、今は連絡が取れる仲間は23名である。

しかしその中でも今回のクラス会は12名もの出席がありました。

今年も昨年と同じ名駅北のさくら家にて令和5年10月10日開催した。

東京都町田市から山口君、9年ぶりの高田君、11年ぶりの戸来君、みんなありがと。

残念なのは、さいたま市の平田君が昨年出席の帰途名駅の階段で転倒し救急搬送され、入院4か月後の今年3月帰らぬ人と、、、残念です。

今回も出席者は故障者が多く病状の報告会となったのはつらいです。

脊椎管狭窄症、心臓不調、毎週の透析などで治療・リハビリに励みながら家庭の中では記憶が曖昧でアレ、ソレの毎日のようです。そんな中でも元気に参加してくれた仲間感謝です。

羽澄先生も米寿を過ぎてなお体調回復せず、今回も残念ながら欠席された。

さあ元気よく来年のクラス会を楽しみに!

出席者 飯田修史 伊藤勇 稲葉兆幸 小島雅夫 近藤隆也 高田進司 野村勲 戸来正彦 水野勉 水野信廣 山口貴弘 山本勝



株式会社 カワタ金属

代表取締役 大河 哲男

(高 29 回卒)

〒476-0012 愛知県東海市富木島町伏見二丁目19番地の13
TEL(052)604-2708 FAX(052)603-3470

車検・点検・修理・钣金/塗装・中古車・タイヤ・ホイール

名豊モーターズ

〒476-0012 愛知県東海市富木島町伏見二丁目19番地の13
TEL(052)603-3451 FAX(052)603-3788

硬式野球部OB会

～49回目の甲子園出場に向け、
総会・激励会を盛大に開催～

7月6日(土)ホテル名古屋ガーデンパレスにおいて、2024年度硬式野球部OB会総会を開催し、幹事会での決議内容や現役野球部への支援体制について報告がされました。また、前年度に学園創立100周年事業としてバンテリンドームナゴヤで開催された中京大中京高校とのOB対抗試合などについても話題がありました。

総会終了後は、49回目の甲子園出場を祈願し、コロナ前は恒例行事であった選手激励会を開催しました。本来ならば2020年に山田新監督の就任挨拶と激励を行うところでしたが、コロナの影響で全ての活動に制限がかかっています。実に4年ぶりの開催となった激励会は、OB会を中心に保護者会や後援会にも参加をよびかけました。学園からは、榊理事長、藤本校長にもお越しいただき、また東邦会本部からは大河会長をはじめ役員の皆様をお招きし、現役選手へ激励のお言葉をいただきました。

山田監督の近況報告では、「この世代にはズバ抜けた選手はいません。前評判も決して高くない。昨年のチームと比較しても個々の能力では劣ります。ただし、気持ちの強さとチーム力は愛知県でナンバーワンだと思います。そして悲願である夏の全国制覇を目指すチームです。」という分析がありました。高柳主将からは「今日の激励会でさらにパワーをもらいました。必ず県



大会を勝ち抜き、甲子園でもメンバー全員で優勝旗をとってきます。」との力強い決意表明がありました。

さらに、生徒応援の中心的な存在となるマーチングバンド部の代表2名が会場に訪れ、選手達にメッセージを直接伝えました。「自分たちが東邦高校に入学した大きな理由は、甲子園のアルプススタンドで応援演奏をしたいからです。野球部員の夢は私たちの夢でもあるんです。全国でも一番の応援演奏をします。必ず一緒に夢を実現させましょう。」という激励があり、会場は大きな拍手で包まれました。

最後の締めは3年生野球部員の大井君が務めました。彼はベンチメンバーではなく、自ら応援団長をかってでた貴重な戦力です。野球部の指導者も全面的に信頼をおく彼のような存在は、チームには絶対に必要です。ベンチメンバーを支える覚悟と野球部員以外の応援も集結させたいという気持ちのこもった立派な挨拶でした。そして大井君の先導により、「WE ARE TOHO!」という会場いっぱいの掛け声で締めができました。

我々の母校は甲子園に通算48回出場、全国制覇5回、準優勝3回を誇る名門校です。野球部OBのみならず、4万人の卒業生の夢をのせて、いよいよ暑い夏がはじまりました。

現在OB会では、春に卒業祝としての記念品贈呈式、夏は総会と選手激励会、冬は現役選手とのOB戦が主な活動になっています。もちろん、甲子園出場時には特別な体制を組んで支援にあたっています。今後とも現役野球部ならびにOB会へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

硬式野球部OB会 幹事長 袴田克彦



空手道部OB会 (創部50周年記念式典)

いつも空手道部の活動にご支援いただきありがとうございます。空手道部は昨年度、2月に創部50周年の記念式典を開催致しました。多くの方々のご支援があり、この日を迎えられたと思っております。この場をお借りして感謝申し上げます。また東邦高校の創立100周年と同時に創部50周年を迎えられたことを誇りに感じています。当日は多くのOB、OGが集まり懐かしい時間を過ごすことができ、また現役部員は先輩方の前で全国選抜大会への出場を報告することができエネルギーをいただくことができました。

空手道部は多くの先輩方が繋いでくださった伝統を引き継ぎ、全国の舞台上で東邦の名を復活させたいと思っております。先輩方にはぜひ、練習場へ足を運んでいただき後輩たちにお力を貸していただけると幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

空手道部顧問 二村智代

陸上部OB会(陸邦会)

2017年(平成29年10月25日)以来の開催となりました。

63名の名簿を基にご案内して、15名の出席を得ました。この6年間は中国より発生した新型コロナウイルスによる世界的パンデミックで、かろうじて東京オリンピックは開催されましたが無観客での過去に類を見ない大会でした。この国の悲劇は大変なもので、当陸邦会に於いても11回卒業の大会会長堀尾龍二氏、陸上部顧問をされていた山田芳敬氏の逝去等、他にも多数の犠牲者を出しました。この様な大惨事を乗り越えての参加、ありがたい気持ちで一杯でした。多感な時の青春時代に帰り、変わり果てた風貌に受付はテンヤワンヤ、確認後は握手の連続、久々に聞く先輩・後輩の声も弾みました。会話の内容は、現状の病氣履歴から始まり、教育論から政治批判、経済論、ロシア・ウクライナ・アメリカから中国まで多種多様、男子高校時代から今の共学の是非等、切りが有りませんでした。出席者の当時の時代の陸上部は、県下に於いては中京高校と並ぶ常勝校でありました。まさに、本日の出席者はその歴史を知り、継続に尽力された人達で有ります。この大会を持って、陸上部の陸邦会は終演となりますが、新しい共学時代の陸上部の誕生を切にお願い申し上げます。

執行部3名より



出席者(敬称略) 12回 安藤義明、13回 加藤正、14回 神谷勝、佐久間正雄、横井隆、15回 鈴木民男(安藤)、佐藤信行、山田明幸、16回 岸本和弘、高須義光、17回 尾林克美、近藤幸郎、伊達久義、18回 田中洋司、19回 伊藤信博



For your secure days

セコム株式会社

<https://www.secdom.com>



店主 犬飼 紀邦 (高25回卒)

名古屋市中西区西中島2丁目506番地 TEL 052-383-3792

<https://www.hirokisusi.jp/>

WOODY LIFE

木のやさしさとぬくもりを感じる生活

株式会社 天野木巧

代表取締役 池田憲幸

〒490-1403 愛知県弥富市鳥ヶ地1丁目208

TEL (0567) 52-0802 fax (0567) 52-0441

OA機器 事務用機器販売
システムサポート株式会社

代表取締役 東 埜 博

〒463-0011
名古屋市守山区小幡5丁目9番19号
TEL (052) 792-9956 FAX (052) 792-9959

EZIX

株式会社エジックス

代表取締役 高山 仁 惣 (高23回)

〒451-0045
名古屋市西区名駅1-1-17 名駅ダイヤメイテツビル11F
TEL 050-5491-5762 MAIL info@ezix-inc.com
URL <http://www.ezix-inc.com/>

医療情報支援システム「ホスピット」で医療現場をサポートします

令和5年度 東邦会決算報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

単位：円

東邦会会員数	収入の部			支出の部		
	項目	予算額	決算額	項目	予算額	決算額
(令和6年3月31日現在)						
・商業学校 3,835名	前年度繰越金	23,078,946	23,078,946	会議費	300,000	234,400
・東邦夜間商業高等学校 464名	年会費	2,000,000	1,659,000	代議員会費	2,000,000	0
・東邦中学校 797名	入会金 (527名×15,000円)	7,995,000	7,905,000	旅費	100,000	45,200
・東邦高等学校定時制課程 205名	広告代	700,000	960,000	慶弔費	200,000	109,600
・東邦高等学校 44,484名	パナー広告代	144,000	144,000	部活動激励金	500,000	265,000
(うち赤萩時代 10,721名)	寄付金	0	208,600	生徒会への援助金	300,000	300,000
// 平和が丘 33,763名)	雑収入	10,000	377	会報制作発行費	1,200,000	1,328,470
	未収入金	0	0	会報発送費	2,500,000	2,030,340
				通信費	150,000	55,841
合計 49,785名				学校奨学金の援助	1,000,000	1,000,000
				卒業記念品代	950,000	982,767
				ホームページ	70,000	68,516
				クレジット決済代行費	200,000	184,800
				ホームページ管理費	100,000	93,687
				事務費	1,600,000	1,584,000
				人件費	300,000	270,689
				支部会援助金	100,000	0
				支部長会開催金	130,000	162,823
				振込手数料	500,000	0
				予備費	0	1,425,000
				R4 100周年記念総会 会費振替	0	2,000,000
				105周年記念事業 積立金		
				小計	12,200,000	12,141,133
				次年度繰越金	21,727,946	21,814,790
				合計	33,927,946	33,955,923

東邦会 100周年記念総会 収支決算書

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
積立金	15,173,986	総会費	9,968,500
会費(R4)	1,425,000	記念品代	362,900
会費(R5)	1,270,000	通信費	28,161
祝儀	40,000	出演謝礼金	197,400
		事務費	734,215
		学園寄付	3,000,000
		小計	14,291,176
		105周年記念 総会繰越金	3,617,810
合計	17,908,986	合計	17,908,986

105周年記念事業積立金

100周年残金	3,617,810円
令和5年度	2,000,000円

合計 5,617,810円
(三菱UFJ銀行普通預金に積立)

内訳

郵便振替口座	3,003円
愛知銀行	7,079,250円
岡崎信用金庫	7,099,369円
豊田信用金庫	4,039,125円
三菱UFJ銀行	9,211,853円

合計 27,432,600円

「東邦会」会員様はプリント料金 10% OFF

OKUMURA PHOTO STUDIO
SINCE 1987

本店スタジオ 愛知県名古屋市中区金山2-22-28
☎052-951-1001 受付時間 10:00-18:00

ガーデンスタジオ 愛知県名古屋市中区大須2-1-15
☎052-808-2001 受付時間 10:00-17:00

NSG 警備保障
中日本警備株式会社

〒460-0022 名古屋市中区金山2丁目1番24号
電話(052)322-3291(代) FAX(052)322-3110

募集 「東邦の和」への
広告掲載企業を募集しております。

お問い合わせ 東邦会 事務局
052(781)1561

MITSUBOSHI PRINTING
有限会社 三星印刷

本社 / 〒451-0041 名古屋市中区西区下 1-1-12
TEL 052-571-0796 FAX 052-561-8517

守山工場 / 〒463-0079 名古屋守山区幸心 1-1218
(有限会社 中部オプ印刷内)

各種イベントのご案内

中学生を対象としたオープンキャンパスや展覧会など、東邦高校の活気を感じられるイベントが盛りだくさん！詳しくは東邦高校ホームページをご覧ください。

【学校説明会】

10月5日(土)・10月12日(土)
※要インターネット事前申込

【個別進学相談会】

10月19日(土)・10月26日(土)
※要インターネット事前申込

【中学生英語プレゼンテーションコンテスト】

10月27日(日)
※要インターネット事前申込

【美術科卒業制作展】

会場 愛知県美術館 入場無料
10月29日(火)～11月4日(月)
午前10時～午後6時
※最終日は午後4時終了

【在校生によるギャラリートーク】

会場 愛知県美術館 8階ギャラリー
11月4日(月)
午後1時～ 予約不要

あいちとうほうだいがくない
へいわがおかほいくえん

0～2歳までの小さな保育園です。
下記までお問い合わせください。

〒465-0097 名古屋市名東区平和が丘3-11 愛知東邦大学内
TEL052-688-7444 E-mail:hoiku@epro-co.com

これから東邦高校への進学をお考えの、ご子息、ご息女、お孫さんにもぜひお勧めください。

【美術科秋期講習会】

11月16日(土)
※要インターネット事前申込

DOCODEMO + SERIES DOCODEMO + SERIES DOCODEMO + SERIES

もしもの時家族を守る防災グッズ

33rd 日刊自動車新聞 用品大賞 2020

備えて安心の100回分!

災害トイレ 100回セット 21,300円(税込)

車載防災セット(C) 12,650円(税込)

乳幼児用車載防災セット 13,530円(税込)

2人用防災セット 31,900円(税込)

DOCODEMO + SERIES DOCODEMO + SERIES DOCODEMO + SERIES

NATEC EMERGENCY 株式会社ナテック
代表取締役 永井良周(高42回卒業生)

防災グッズは単品でも販売しています! 詳しくはコチラ

〒490-1205 愛知県あま市花正寺浦55 TEL:052-449-6222

年会費の納入をお願いします。

同窓会は同窓生の皆様方から納入いただく年会費によって維持されております。同窓会が継続的に独自の企画を運営するためにも、右記の方法での年会費納入をお願いいたします。

年会費 3,000円

同封の振込用紙をご利用ください。コンビニエンスストアほか、ゆうちょ銀行・郵便局でもお手続きが可能です。ホームページのマイページからもクレジットカードで年会費を納入していただけます。

令和5年度 年会費のお知らせ

ありがとうございます

年会費納入者一覧

令和5年4月1日から令和6年3月31日までに会費を頂戴した方々を掲載しております

高40 / H元3卒	石塚慎吾、富永慎治
高39 / S63卒	齋藤眞司、鈴木智子(三輪)、石本淳一、古野達也、辻井孝二、稲垣憲二、間瀬力、不破直行、天野百合、村瀬貞律、村瀬智子(原)
高38 / S62卒	加治屋秀政、寺浦雅彦、高木宏、五藤英晴、辻知宏
高37 / S61卒	井島規夫(則夫)、鈴木智文、中村英一郎
高36 / S60卒	大屋芳郎、山内善之、上石勝広、戸田敦、津田賢一、神谷武彦
高35 / S59卒	前田耕司、増田貴治、安藤隆典、堀田時弘、牧俊一、後藤泰斗、加藤峰明、柴田篤伺、宮村雅一
高34 / S58卒	船水昭宏、加藤寛隆、永井知伸、入谷大介、西手保、川瀬肇、村瀬裕之
高33 / S57卒	齋藤周一、花井秀人
高32 / S56卒	齋藤啓介(肇)、高桑茂樹、山田鋭治、岩野正行、小林健彦、岩佐英明、大曾根修、位田幹二郎
高31 / S55卒	渡邊素幸、波多野稔久、鈴木一人、齋藤啓介(肇)、高桑茂樹、山田鋭治、岩野正行、小林健彦、岩佐英明
高30 / S54卒	富田和彦、小出基義、今枝憲彦、堺和弘、山田武、三浦規義
高29 / S53卒	二村等、宮地和徳、近藤嘉彦、大矢正成、鈴木哲也、飯田修二、中島健二、芹澤豊宏、水谷勝範、筒井正彦、吉田久高、木戸徹、大原博司、坂田実(久米)、安藤昭彦、大河哲男、丹羽光夫、山口高広、山田博文、山田弘樹、仙田王一、服部篤史、森田泰弘
高28 / S52卒	伊佐治謙吾、塚本孝、中村豊、丸山正洋、鈴木匡幸、岩月雅章、岡田久、松田陸、河野真、伊藤幸弘、向井博、徐哲均、柴田豊、戸田秀輝

高41 / H23卒	水野淳、村田将之、袴田克彦、井立薫(井上)、河村嘉樹、志満津良太、永田幸作、松浦薫(松岡)、松澤美紀(松沢)、入谷知秀、川合聖治、森藤真人、原利恵、酒井千浩、梅村恵美(吉川)、鈴木雅宏、森田直、大石里子、瀧一人、竹下泉(保浦)、江口勝義
高42 / H33卒	水野映里香(坪井)、安藤有希子、高橋圭子、石橋知典、西村美保(宮田)、浅井貴光、熊本亮、濱地香理(安藤)、福井真愛
高43 / H43卒	小山天子(武島)、六信洋一、上田マキ、井部美智代(鷲)、石崎誠子、今嶋裕子(加藤)
高44 / H53卒	増田裕二、壁下志保、高田幸子、川村岳史、佐々木友子(安藤)、竹村弘嗣
高45 / H63卒	荻果高英、白谷峰人、加藤康裕、毛利巨宏
高46 / H73卒	林栄治、渡辺忠義
高47 / H83卒	貫名正樹、伊藤保憲、渡邊藍子(岡田)
高48 / H93卒	漸井佑美子、林道仁、上田幸伸
高49 / H103卒	志水有史、宮本雅志、八上真也
高50 / H113卒	池田暁生、鈴木隆一、木村雄亮
高51 / H123卒	谷翔馬、森緑介、長峰明香(川口)、朝倉彩(祖父江)、山口達也、笹尾美紀(平井)、村井里奈(井上)
高52 / H133卒	岡田祐
高53 / H143卒	加藤広士、戸田由美、石川美紗子(野村)、岩本寛之
高54 / H153卒	澤田洋平、中村健太郎
高55 / H163卒	高山映子(玉岡)、小栗浩揮、早川千恵(友原)、馬場ゆり(塚田)、伊藤史織
高56 / H173卒	深谷真由、木下達生、戸田利加
高57 / H183卒	安井郁真、伊藤拓馬
高58 / H193卒	

高59 / H203卒	前橋瞳、河合愛未
高60 / H213卒	芝純平、山田祐輔、柳生明日香、松崎孝夫
高61 / H223卒	二村智代、大西愛乃、田原聖也
高62 / H233卒	近藤智明、山田琴絵、福島奈巳、中村ゆかり(奥田)、大河駿介
高63 / H243卒	浅井宏之、古家野雄紀、岩本薫、藤井聖華(黒河内)
高64 / H253卒	水野雄太、高橋歩睦、堀川智代、堀田真未、代田叡謙、丸山翔子、本田裕樹 服部将大
高65 / H263卒	安田隼大、三倉進、角谷法彦、川村史織(加藤)、江口雄星
高66 / H273卒	江島辰哉、峰光平、堀田将男、島原ひかる、堀田佳男、岩本理志、服部大也
高67 / H283卒	大森夏希
高68 / H293卒	林大智、佐藤遼馬、村瀬満菜美
高69 / H303卒	杉本瑚子、葛本健真、秋山愛斗、武藤巧、鈴木雄登、山本依里、小林太一、西沢春香、木本慎太郎
高70 / H313卒	吉村奈美、加藤知大、林琢真、根本辰徳、荒島竜太、落合未聖、小林樹生
高71 / R23卒	名倉めるも
高72 / R33卒	山本悠人、橋口祥希、山田航大、林泰成、両角祐哉、佐々木隆人、西出陽佑、佐藤龍人、藤好昂哉
高73 / R43卒	渡邊建太、上田琉久、近藤梨乃、益田拓未、都築朋佳、安江亮太、近藤玲矢、永田朱音、加藤瑛喜
高74 / R53卒	坪井風汰、山盛綾花、三浦心空、松下陸生、戸田美来乃、照屋雄人、塩井川明日香、伊藤浩、佐々木二知花、藤田陽成、内田龍承、浦嶋夏希、藤森真菜、高見佳樹、澁谷明日香、武藤眞、齋藤結楓

高11 / S35卒	瀬尾久善、岩田忠雄、伊藤邦秀、長田潔、鶴岡正巳、山崎宗俊、木本文武、鈴木正三、山本雅己(雅巳)、富田弘俊、水越清澄、鬼熊昇、加藤紀生、鈴木治、松永寿允、加古川武彦、川地宏明、菱田勝次、加藤尊孝、福岡正芳、伊藤恒彦、林貞男
高10 / S34卒	荒川厚生、土岐孝之、菊谷三郎、近藤絃司、矢野直行、尾関政弘、室田卓史、富田俊彦、水野達夫、市川弘之、高橋敏郎、久野豊彦、志知輝男、原敏之
高9 / S33卒	酒井浩二、渡辺昭彦、斎藤正信、平野英雄、西垣勝司、水野雪男、成田勉造(故人)、舟橋貞夫、船橋勇夫、吉田建一、水野徳義(故人)
高8 / S32卒	桜井婦佐夫、石川猛二、浅野善也、内田勝美(畑中)、奥村健五、浅井讓
高7 / S31卒	佐々博、北川優、諏訪雅司、山崎雄吉郎(故人)、酒井兼彦、天野照夫、山田元雄(出口)、織田忠夫
高6 / S30卒	落合弘孝、河村研次、白田友久、長村治昭
高5 / S29卒	村井邦久
高4 / S28卒	近藤茂、杉原璋彦、斎藤周明、宮地吉男、神谷利幸(酒井)、成田通庸(通康)
高3 / S27卒	岩越英三
高2 / S26卒	安田禎男
中5 / S29卒	杉原守
中1 / S24卒	石丸進
商21 / S23卒	鰐淵幸彦
商19 / S20卒	岡島貞一
商16 / S17卒	松本弘康、深谷和政
商14 / S16卒	奥村進

高12 / S36卒	野村勲、岡島義人、今村邦男、岡地昭、牧田乃二人(故人)、鈴木建彦、石川公、酒井敏行、小山和男(故人)、大堀道之、水野勉、伊藤日出男、佐野孝一、山口貴弘
高13 / S37卒	山田利守、山田四方治、浅野佳伸、龍本幸太郎、竹内正光、加藤啄也、佐野光生、高尾実、松川武司、上野秀夫、渡辺守、石塚真人、神保治通、加藤勝秋
高14 / S38卒	松原康廣、日置孝憲、堀場茂夫、近藤晃弘、岡田秀吉、横井隆、成田勝、大竹昌、加藤勝尊
高15 / S39卒	宇佐美政則、筒井隆彌、内田修三、安藤賢、牧野健三、杉村賢三、佐藤文彦、廣田徹、神谷昌宏、荒川春雄、林直三
高16 / S40卒	松井彌太(弥太)、江口誠一、柴田文夫、森道應、太田昭人、北谷進(禰原)、澤田俊晴、広瀬憲司、加藤孝一、加賀円造、中川善彦、森隆
高17 / S41卒	舟沢新一、横井芳之、平松正行、鈴木一功、米津成和、丹羽繁、斎藤一夫、外山利幸、鈴木春雄、石川吉秀、野田博、河合重義、中川長生、日比野快男、坪井克
高18 / S42卒	杉江統孝、三岡成人(小野内)、石尻晴己、小川伸夫、長繩典夫、石黒由高、山口哲雄、佐藤薫夫、長谷部澄夫
高19 / S43卒	吉川昭善(立松)、横井有人、村瀬秀和、武田正夫、山田恭正、成田清治、三輪良二、岡島和幸、奥村博史、安田和美、大町良男、藤田孝、寺本新一、小出正峰

高20 / S44卒	服部英雄、伊藤勝美、玉腰幸夫(服部)、松浦紀代史(西岡)、大河原富士夫、川口満永、岩田秀男、風間洋、秋山敬一、伊東利、藍谷美輝、熊田英明、大島正和
高21 / S45卒	横井秀則、山内隆嗣、加藤吉茂、安井一行、園井章夫、犬飼敏雄、桔川祐紀弘(幸博)、太田秀逸、今井雅和、富田一三、平田明光、小川良徳、小宮和幸、館康悦
高22 / S46卒	森真澄、柴田宗一郎、阿部憲武、朝井和晴、小崎弘、八神利夫、中村公一、桶野博孝、犬飼芳範、高橋昇、木下正昭、小川豊、植田泰敏、真野博文
高23 / S47卒	近藤賢治、平川昭文、渡辺正、水野孝治、天野秀人、近藤肇(杉浦)、青木均、高山仁恕(末男)、安江裕尚(鈴木)、小島良信、久米晃、大倉正幸、浅井義之、石川悟、神田正浩、山田良雄
高24 / S48卒	近藤時弘、佐々木清敏、佐藤吉郎、寺島多岐夫、山田喜八郎、水野尚武、坂野新治
高25 / S49卒	中根定俊、成田武、鈴木正輝、岩瀬一志、戸田幸男、福田鐘治、大竹康夫、森成明、藤井雅之、平岩一郎、荒川広一、村瀬不二夫、富田典男
高26 / S50卒	下間修、山田真、加藤清久、望月隆雄、東良一、佐藤敏之、加藤豊、末松美喜雄、佐野良昭、大橋伸治、水野正夫、佐藤寿郎、森井勝也、神谷昭範(勇夫)
高27 / S51卒	櫻井秀樹、大島正秀、岩田雅之、川本良一、高峰聖秀、佐藤裕

寄付金お礼・ご報告

令和5年度は、34名の方々から総額208,600円のご寄付をいただきました。心よりお礼申し上げます。
母校支援のための資金として活用させていただきます。

寄付金納入の方法について

東邦会事務局 ☎052-781-1561

同封の振込用紙はコンビニでお手続きの場合、年会費3,000円専用になっておりますが、ゆうちょ銀行・郵便局でのお振込みの場合は、金額を変更していただけます。
年会費との差額をご寄付いただけたものとさせていただきます。ご不明な点は事務局までご連絡ください。
ホームページのマイページからもクレジットカードで寄付金を納入していただけます。

高64 / H 25 / 卒	高57 / H 18 / 卒	高52 / H 13 / 卒	高44 / H 5 / 卒	高42 / H 3 / 卒	高38 / S 62 / 卒	高37 / S 61 / 卒	高36 / S 60 / 卒	高35 / S 59 / 卒	高32 / S 56 / 卒	高29 / S 53 / 卒	高26 / S 50 / 卒	高25 / S 49 / 卒	高23 / S 47 / 卒	高22 / S 46 / 卒	高19 / S 43 / 卒	高18 / S 42 / 卒	高17 / S 41 / 卒	高16 / S 40 / 卒	高14 / S 38 / 卒	高13 / S 37 / 卒	高12 / S 36 / 卒	高6 / S 30 / 卒	高4 / S 28 / 卒	中5 / S 29 / 卒	
高橋歩睦	木下達生	谷翔馬	増田裕二	水野映里香(坪井)	寺浦雅彦	井島規夫(則夫)	大屋芳郎、津田賢一	増田貴治	位田幹二郎、梶田博文、森田泰弘	宮地和徳、大河哲男、森田泰弘	東良一	成田武	青木均	平川昭文、小島良信	森真澄	成田清治	吉川昭善(立松)、長谷部澄夫	三岡成人(小野内)、平松正行、中川長生	松井彌太(弥太)	日置孝憲	加藤琢也	酒井敏行	白田友久	成田通庸(通康)	杉原守

私たちは確かな技術と知識で「ものづくり」の現場をサポートします。

～エレックヒシキ㈱は「高精度」・「高品位」の商品の提供を通じて地域の製造業の躍進を応援しています～

プログラマブルコントローラ

ACサーボ

ブレーカ

ビジョンセンサ

表示器タッチパネル

LED照明器具

ロボット

三菱電機 代理店 新電元工業 特約店
エレックヒシキ株式会社
〒465-8651 名古屋市名東区一社四丁目22番地
電話 (052) 702-2021 FAX (052) 704-3131

編集後記

令和6年10月

広報委員会委員長 兼松暁子

【開校101年】

この長い歴史の中に身を置けることに、不思議と励まされている今日この頃です。

ニュースの中に現役の東邦生の活躍を見つけたときや、仕事を通じて知り合った方が東邦高校の先輩や後輩であることを知ったときの、何とも言えない嬉しい気持ちはまさに「We are TOHO」です。

今後とも、卒業生が母校を支える気持ちを一つにできるように、東邦を愛する先輩方、そして後輩の皆さんの情報を届けてまいりたいと思います。

なお、今回も多くの広告掲載やご寄付をいただきました。ありがとうございます。すべての皆様に感謝いたします。



常に改善、常に挑戦



エグチホールディングスグループは、2015年に国連にて採択された「SDGs (Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標))」を、世界を牽引する重要な目標と捉え、豊かな社会と経済的発展の実現に積極的に取り組んでまいります。

カンボジア・ジャパーハート
こども医療センターへの
太陽光発電所の寄贈

カンボジアのジャパーハートこども医療センター(カンボジアアンダーゴール州ウドン地区)に太陽光発電設備を寄贈致しました。

クリーンなエネルギーを作り出す
太陽光発電事業

太陽光発電所を自社にて所有し年間11,776 tのCO₂を削減しております。

自社屋上に太陽光発電パネルを設置
発電した電気をすべて自家消費

本社屋上に太陽光パネルを設置し、発電した電気をすべて自家消費をしております。

宮古島で
ゼロエネルギーリゾート

2024年2月に宮古島市に開業したクラス・ザ・ファーストは、日本初の「空気から水を作り出す」ゼロエネルギーリゾートとして、実質エネルギー消費量ゼロを目指しております。

GROUP ENTERPRISE

EGC EGUCHI HOLDINGS GROUP SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

CareCommit FROM NOW INTERNATIONAL BLUE OCEAN COMPANY スルーオーシャンカンパニー

エグチホールディングスグループ 0120-16-3010 尾方美香(高40回卒)
FAX 0120-16-3070 江口勝義(高41回卒)

本社: 〒463-0021 名古屋市守山区大森四丁目1002番地
宮古島事務所: 〒906-0012 沖縄県宮古島市平良西屋1890-1
月～金曜日(土/日/祝日を除く) 9:00～18:00